



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

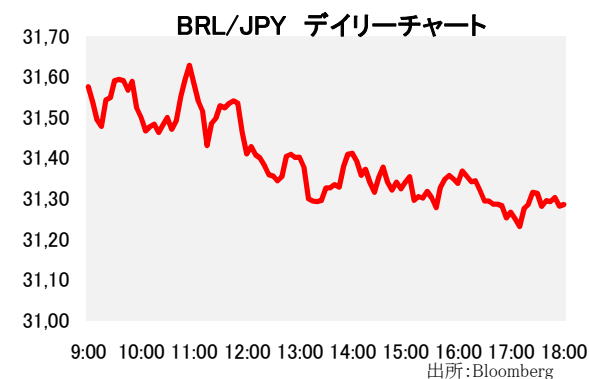
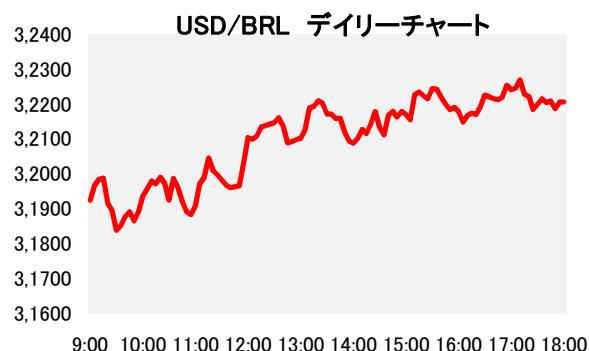
1. マーケット・レート

			9月16日	9月19日	9月20日	9月21日	9月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2620	3.2730	3.2580	3.2060	3.2200	+0.0140
	BRL/JPY	Spot	31.32	31.14	31.21	31.28	31.29	+0.01
	EUR/USD	Spot	1.1162	1.1175	1.1152	1.1194	1.1209	+0.0015
	USD/JPY	Spot	102.27	101.92	101.71	100.31	100.76	+0.45
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.664	13.642	13.595	13.521	13.467	-0.054
	Future	1Year(p.a.)	12.902	12.881	12.825	12.708	12.625	-0.083
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.130	2.234	2.327	2.396	2.392	-0.004
	USD	1Year(p.a.)	2.201	2.306	2.366	2.429	2.381	-0.048
株式	Bovespa指数		57080	57350	57736	58394	58994	600
CDS	CDS Brazil 5y		273.34	267.66	283.00	272.41	267.45	-4.96
商品	CRB指数		180.784	181.639	182.970	184.860	186.323	+1.46

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.33%	0.23%	0.45%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	8.90%	8.78%	8.95%
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.15	-0.55	0.24
(米)新規失業保険申請件数	261k	252k	260k
(米)失業保険継続受給者数	2140k	2113k	2149k
(米)FHFA住宅価格指数(前月比)	0.3%	0.5%	0.3%
(米)中古住宅販売件数	5.45m	5.33m	5.38m
(米)先行指数	0.0%	-0.2%	0.5%



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	中銀の独自性を常に尊重する
----------	---------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.2090で寄り付き後、直ぐさま日中高値となる3.1820を付けたが、伯中銀による2.5億ドル相当のドル買い介入が実施されたほか、大口の資金流出の噂も聞かれると、レアルは3.22台まで反落した。引け間際に本日の安値となる3.2270を付け、結局3.2200でクローズした。
- アルジェリアで開かれる産油国協議を来週に控え、サウジアラビアとイランの当局者が前日に続いてウィーンで会合したことが好感され、WTI原油先物が続伸、2週間振り高値に達した。
- 国内ではマンテガ前伯財務相が選挙活動における借金を返済するために500万レアル相当の不正献金を求めた疑いで身柄を拘束された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。